

収入保険への加入推進

農業共済組合から感謝状

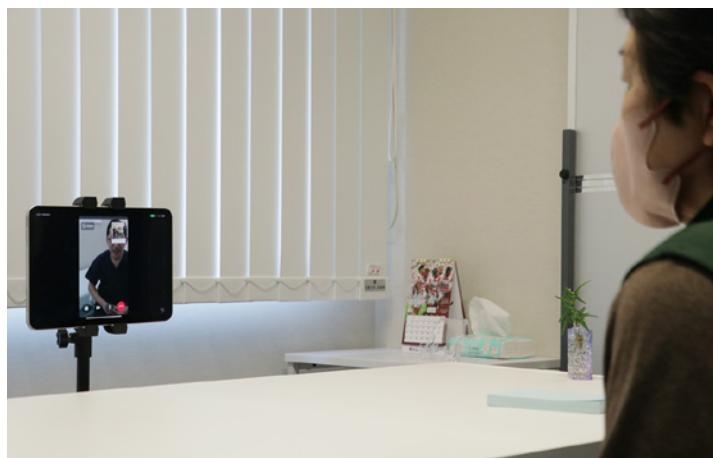
農業者の経営安定に向け、農業経営収入保険制度の保険料の助成を措置し、同制度の加入促進に尽力したことから、1月27日(月)に全国農業共済組合連合会から感謝状を贈呈されました。

町長は「収入保険への加入促進のため助成を行っているため、農業者の皆様にはぜひ入っていただきたい」と話しました。



通院の負担を減らす

ワイス・パークでオンライン診療



中泊町周辺地域から青森市内にある「小松整形外科スポーツクリニック」を受診している患者を対象に、1月29日(水)から中泊町総合福祉健康センター「湯らばーく」内「ワイス・パーク青森中泊店」にてオンライン診療を開始しました。

ワイス・パーク開設者である株式会社AKcompany代表取締役荒川栄さんは「10分で終わる診療のために往復4時間以上かけて診療所まできていただいている現状をカバーできるのではないか」と話しました。

おかげさまで湯らばーく1周年!!

感謝の気持ちを込めてスタンプラリーと大抽選会開催

中泊町総合福祉健康センター「湯らばーく」が2月6日(木)に1周年を迎えたことから、4つの項目をクリアし、スタンプを集めた人の中から抽選で30名に湯らばーく入浴券3枚セットが当たるスタンプラリーや、特産物やお食事券、日用品などが当たる大抽選会が行われ、多くの方でにぎわいました。



雪上で楽しみながら体力増進

第18回中泊町子どもスノーフェスティバル開催

冬 期間の子どもたちの体力の保持増進と親睦を深め、健全な育成を図ることを目的とし、第18回中泊町子どもスノーフェスティバルが2月11日(火)に宮野沢スキー場にて行われました。

フェスティバルではスキー回転競技、そり競技、雪上フラッグ、人間ばんばレースの4種目が行われ、子どもたちは友達と優勝を目指して競争しながら楽しんでいました。



食べるのが楽しみ！

薄市小1年生と2年生が収穫体験



薄 市小1年生と2年生が昨年11月に佐藤イネ子さんのハウスで植えたムラサキ小松菜と次の日の給食に使う小松菜の収穫体験を2月12日(水)に行いました。

イネ子さんからの指導のもと、2種類の小松菜を収穫し、ムラサキ小松菜の方は袋詰めまで体験しました。袋詰めしたムラサキ小松菜は、お土産としてお持ち帰りしました。

子どもたちは「収穫するのが楽しかった」「明日の給食が楽しみ」と話していました。

交通死亡事故ゼロ900日間達成

県警察本部長から感謝状

町 の交通死亡事故ゼロの期間が900日間を達成したとして、町交通安全対策協議会会長である町長と交通安全母の会今博子会長が2月18日(火)に県警察本部から感謝状を受け取りました。

町長は「これからも事故の無いように町を挙げて取り組みたい」と語りました。

